

感染症に関連した人権侵害について

新型コロナウイルスへの感染が国内でも相次いで確認される中、感染された方やご家族、医療機関やその他の関係者に対し、不確かな情報に基づく嫌がらせや、SNS等での誹謗・中傷が見られます。また、感染者の治療にあたっている医療機関関係者及びその家族が差別にあった、との報道もされています。

誰もが感染のリスクがあり、たとえ予防を万全にしても罹患することも考えられます。

私たちがすべきことは、自分や家族、身近な人を守るためにできる小さな行動です。「手洗い・うがい・換気」「混雑を避ける」「家にいる」ことです。

そして「感染症と闘っている患者さんや医療関係者を皆で応援することです。」

万が一、身近な場所で感染が確認されたとしても同様です。新型コロナウイルスを理由とした、いじめや偏見、不当な差別があってはなりません。



ある日の四岩小校庭の空